

12月度景況見通し調査

○調査目的：当調査は、福井商工会議所管内の小規模事業所の短期的な景況動向を把握するため、毎年3月・6月・9月・12月の年4回実施。
○調査時期：平成23年11月30日(水)～12月2日(金)

○調査方法：FAXによる送付、回収

○調査対象：福井商工会議所会員小規模事業所より360件を抽出
(●製造業・建設業：従業員20人以下の事業所 ●卸・小売業、商業・サービス・その他：従業員5人以下の事業所)

○回答数：185件(回収率51.4%)

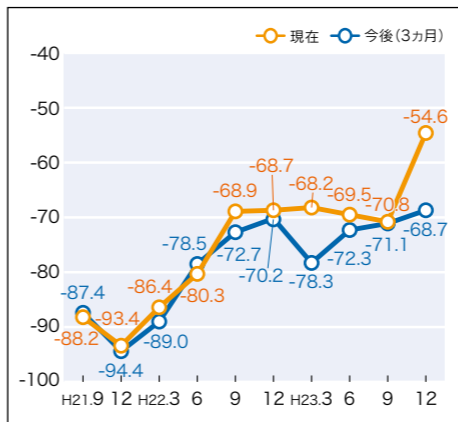
「DI値」とは「デフレーション・インデックス(Diffusion Index)」の略で、景況動向を示す指標。「良」「上昇した」とする企業割合から「悪」「下落」としたとする企業割合を差し引いた値である。

業界の景況

足踏みから一転、改善傾向に
特に「製造業」「建設業」で顕著

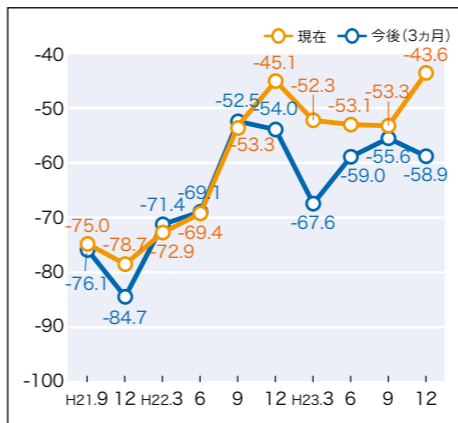
業界全体の景況DI値は▲54.6と前回調査(H23年9月)と比べ、

[グラフ1] 業界景況DI値の推移



16.2ポイントの改善となった。業種別にみると、「製造業」「建設業」で改善幅が大きくなっている。「建設業」は降雪前の補修・改修工事や、外での現場工事の納期が迫るなど季節要因によって「悪化」が減少し、大きな改善となったと考えられる。また「製造業」は、県内業者からの受注は依然増加していないが、一部では東北で生産できない機械の発注やタイの洪水被害により、国内に仕事がまわってきているという声も一部で聞かれた。
今後3ヶ月の先行DI値は▲68.7

[グラフ2] 自社景況DI値の推移



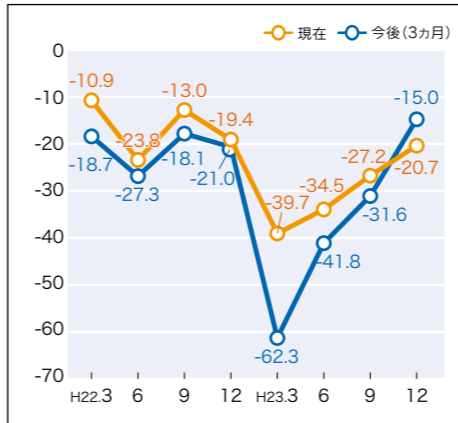
7となり、「現在」との差は▲14.1と前回調査の「現在」と「3ヶ月後」の格差▲0.3よりも大きく拡大しており、先行きへの警戒感が高まっている。

自社の景況

全業種で改善
特に「建設業」で改善幅大きく
先行きは悪化を予想

自社の景況感をみると、現在のDI値は▲43.6となり、前回調査(H23年9月)に比べ9.7ポイント改善となった。業種別にみると、「建設業」で改善幅が大きくなっており、冬場で工事が滞る前の駆け込み需要で一時的に受注が増加しているという声

[グラフ3] 仕入価格DI値の推移



が聞かれた。
今後3ヶ月の先行DI値は▲58.9となり、「現在」との差は▲15.3と前回調査の「現在」と「3ヶ月後」の格差▲2.3と、業界全体の景況感同様に大きく拡大している。業種別では、「サービス業・その他」で他業種より大きな悪化を予想している。

仕入価格

3期連続で改善傾向も
「変わらず」が6割

仕入価格は現在で▲20.7ポイントとなり、依然低水準ではあるがH23年3月期より3期連続改善傾向。た

だ、依然「下落」より「上昇」の割合が高く、「変わらず」が6割を占めている。業種別にみると、「建設業」は改善はしているものの他業種に比べると仕入価格の「上昇」の割合が高く、仕入れについては厳しい状況となっている。

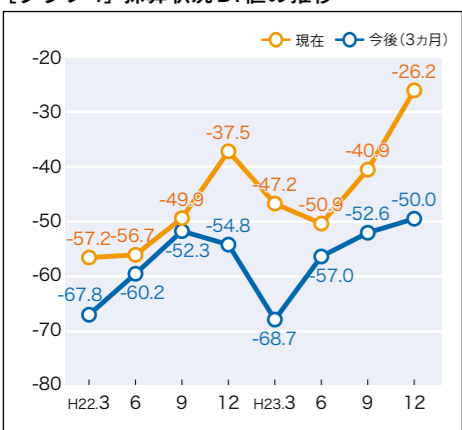
採算(収支)状況

売上の改善により
採算(収支)改善も、
先行きは慎重な見方

現在DI値は▲26.2と前回に比べ14.7ポイントアップした。業種別にみると、現在、今後3ヶ月の先行DIともに「卸・小売業」以外の業種は改善している。

今後3ヶ月の先行DI値は▲50.0となり、「現在」との差は▲23.8と前回調査の「現在」と「3ヶ月後」の格差▲11.7よりも大きく拡大しており、

[グラフ4] 採算状況DI値の推移

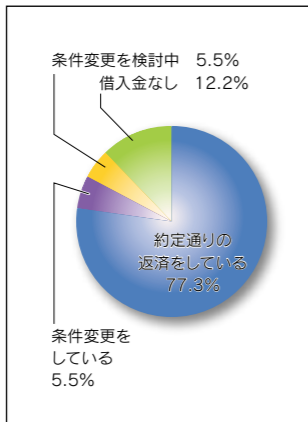


借入金の返済状況

先行きへの不安はさらに高まっている。

借入金の返済状況について質問したところ、「約定通りの返済をしている」と回答した事業所は77.3%を占めた。一方で、借入について「条件変更をしている」が5.5%、「条件変更を検討中」が5.0%と返済条件の緩和を実施、検討している事業所は全体の1割を占めた。

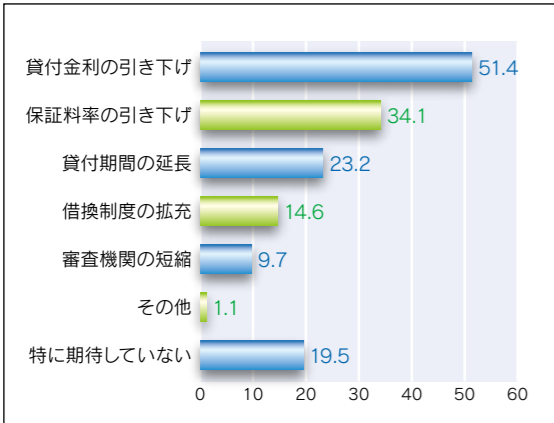
[グラフ5] 借入金の返済状況



資金繰り改善への支援策

資金繰り改善に向けて期待する支援策は、「貸付金利の引き下げ」が51.4%と最も多く、次いで「保証料率の引き下げ」が34.1%となっており、できるだけ低コストでの資金調達を

[グラフ6] 資金繰り改善に向けて期待する支援策 (%)



望む経営者が多いことがうかがえる。また、「貸付期間の延長」23.2%や「借換制度の拡充」14.6%も比較的多く、これらは資金繰りの改善のため月々の返済負担を軽減したいとの声と考えられる。
前項目の返済状況別に期待する支援策をみると、「約定通りの返済している」事業所では「貸付金利の引き下げ」、「保証料率の引き下げ」など経費削減につながる支援を希望しており、「条件変更をしている」、「条件変更検討中」と回答した事業所は、「貸付期間の延長」を期待する割合が増え、経費負担はもちろん、月々の返済負担の軽減策も重視している。

各DI値前回調査との比較 ※-(マイナス)は悪化、+(プラス)は改善

	業界DI		自社DI		売上DI		仕入DI		販売DI		採算DI	
	現在	先行	現在	先行	現在	先行	現在	先行	現在	先行	現在	先行
全業種	+16.2	+2.4	+9.7	-3.3	+10.8	+2.0	+6.5	+16.6	+3.4	+3.8	+14.7	+2.6
製造業	+20.7	+5.1	+6.4	+7.8	+17.7	+4.5	+21.4	+26.1	+7.0	+8.0	+21.3	+2.8
建設業	+23.3	+8.6	+21.3	+2.7	+29.6	+13.3	+4.9	+14.4	+1.9	-3.5	+24.8	+6.4
卸・小売業	+9.1	-6.0	+6.7	-8.2	-5.0	-6.6	-3.8	+19.0	-14.0	-5.5	-5.2	-2.2
サービス業・その他	+6.9	+0.1	+3.6	-24.8	-1.2	-6.3	-0.7	-0.6	0	+21.1	+20.3	+1.3

「本調査に関するお問い合わせ先」
福井商工会議所 金融・税務相談課
TEL0776(33)8284

足踏みから改善に転じるも
先行き不安から本格的回復には至らず